

老春謳歌

宮地 春美

永い年月、夫と共に経営してきました会社を、夫の死を潮時と思ひ息子にバトンタッチしました。毎日出社はしながらも責任のない立場になって六年近くになり、その間少々の冒険と共に旅を楽しんでおります。

もう何年前になりますが、スイスで伊野部さんと二人トラムに乗って見知らぬ街に降り、目に付いたアインシュタインの資料館を覗きました。

日本の原爆はドイツ人がアメリカに持ちかけたとは聞いていましたが、その人がアインシュタインだったとはスイスで初めて知り、とても複雑な気持ちで資料館を後にした事でした。

パリではパリまで来たんだからオペラ座に行こうと取り難いチケットの手配をして頂いて伊野部さん、鍋島さんの三人でドレスアップをしてオペラを観劇した事も忘れがたい思い出です。

莊嚴な場内は勿論ですが、観客もそれなりにマツチした人達で私の日常生活からは掛け離れた一時でした。パリには再度来る事はあってもオペラ座にまた来れるだろうかと思ひ乍らストラヴィンスキーの放蕩息子を楽しんだ事でした。

家族と共に過ごしたハワイでの元日、娘と歩いたスペインや晩夏の利尻島、紅葉の京都、又楽しすぎて歌の詠めなかったバリ島等、旅は私に老春を思い切り楽しませてくれております。

常夏の島で迎えし元日を素足ですごすこれの気楽さ

お雑煮も数の子もなき元日の朝をテラスでコーヒーにする

日本の暗きニュースは聞こえず水平線の初日を拝む

ブランドの店たち並ぶ街なみをサンダルばきでふらっと覗く

ふと入りしアインシュタインの資料館相對理論をやさしく展示す
アメリカに原爆すすめし人と知り資料館いでて心重たし

(スイスベルン市)

犬つれし人等も乗り込む渡し舟早き流れのライン川渡る

対岸に古き聖堂のドーム見え昔ながらの渡し舟ゆく

アヌシー湖にかかる大きな虹の弧をくぐりてすすむ遊覧ボート

耀えるアルファンブラの宮殿を映して澄める庭園の池

日の落ちて灯り点せる宮殿の姿かけ莊嚴に闇夜に浮かぶ

夜更けなお灯り点せる宮殿を囲みて森の深き静もり

パりに住む友を頼りての個人旅親たき行きたきリストを持ちて

うす暗きパリへの道路の渋滞を通勤ラッシュと聞いておどろく

厚き絨毯敷きつめられし場内を案内されてわが席につく

開演の前の静もり天井を見上ぐれば一面シヤガールの絵（オペラ座）

紺青の澄む朝空にくつきりと長き裾曳き利尻山立つ

あざらしの棲みつく小さき湾の店に天然昆布を土産に求む

頂きの近くかすかに雪残す山を逞さに映す姫沼

あらかたの花季終^{どき}わりはまなすの艶めく朱実に秋陽の沁むる

暮れなずむ海に利尻のシルエツト右手に見えつつ島遠ざかる

写経終え下り立つ庭の苔の上にこぼるる紅葉の彩あざらけし

手入れよき古刹の庭の秋深み陽にかがよえる朱のもみじ葉

灯り点す青澁院の夜の庭に映えて紅葉の朱の色深し

閑張の青不動明王のほの暗きみ堂の奥のすがたいかめし

秋深む古刹の庭の手入れよく紅葉の間^{ひま}を滝の流るる

